


安全データシート

改訂日: 2022年8月23日

1. 化学品及び会社情報	
化学品の名称	三塩化よう素
推奨用途	試験研究用
会社名	米山薬品工業株式会社
住所	大阪市中央区道修町2丁目3番11号
電話番号	(06)6231-3555(大阪・本社) (03)3246-2311(東京) (0268)22-5910(上田) (052)504-2221(名古屋) (082)537-0290(広島)
整理番号	CA0235
2. 危険有害性の要約	
GHS分類	皮膚腐食性及び皮膚刺激性: 区分1B 目に対する重篤な損傷又は眼刺激性: 区分1
健康に対する有害性	
ラベル要素	
絵表示又はシンボル	
注意喚起語	危険
危険有害性情報	重篤な皮膚の薬傷・眼の損傷 重篤な眼の損傷
注意書き	【安全対策】 粉じん又はミストを吸入しないこと。 取扱い後はよく手を洗うこと。 保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。 【応急措置】 飲み込んだ場合: 口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。 皮膚(又は髪)に付着した場合: 直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと／取り除くこと。皮膚を流水／シャワーで洗うこと。 吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズをしていて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 直ちに医師に連絡すること。 汚染された衣類を再使用する場合には洗濯すること。 【保管】 施錠して保管すること。 【廃棄】 内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。
3. 組成、成分情報	
化学物質・混合物の区別	化学物質
化学名	三塩化よう素
別名	—
化学式	ICl ₃
化学物質を特定できる一般的な番号	CAS RN: 865-44-1
成分及び含有量	三塩化よう素 97%以上
官報公示整理番号(化審法、安衛法)	(1)-643
その他	HSコード: 2812.19
4. 応急措置	
吸入した場合	気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。
皮膚に付着した場合	多量の水と石鹼で洗うこと。 皮膚刺激が生じた場合、医師の診断、手当てを受けること。 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯すること。
眼に入った場合	水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用して容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 眼の刺激が続く場合は、医師の診断、手当てを受けること。
飲み込んだ場合	口をすすぐこと。 気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。
5. 火災時の措置	
適切な消火剤	泡消火剤、粉末消火剤、乾燥砂類
使ってはならない消火剤	該当情報なし。
特有の危険有害性	火災時に刺激性、腐食性及び毒性のガスを発生するおそれがある。 火災に巻き込まれると、燃焼を加速する。 加熱されたり、火災に巻き込まれると、爆発的に分解するおそれがある。
特有の消火方法	危険でなければ火災区域から容器を移動する。 消火後も、大量の水を用いて十分に容器を冷却する。 水が十分に供給されないときは蒸気濃度を低下させるだけにする。 容器が熱に晒されているときは、移動させない。
消火を行う者の保護	適切な空気呼吸器、防護服(耐熱性)を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

作業者は適切な保護具(『8. ばく露防止措置及び保護措置』の項を参照)を着用し、眼、皮膚への接触や吸入を避ける。
漏洩物に触れたり、その中を歩いたりしない。
直ちに、全ての方向に適切な距離を漏洩区域として隔離する。
関係者以外の立ち入りを禁止する。
密閉された場所に立入る前に換気する。
環境中に放出してはならない。
漏洩物を掃き集めて密閉できる空容器に回収し、後で廃棄処理する。
飛散したものを掃き集めて密閉できる容器回収する。
プラスチックシートで覆いをし、散乱を防ぐ。

環境に対する注意事項

封じ込め及び浄化の方法及び機材

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策(局所排気、全体換気等)

『8. ばく露防止及び保護措置』に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。

安全取扱い注意事項

『8. ばく露防止及び保護措置』に記載の局所排気、全体換気を行う。
可燃物との混合を回避するために予防策を取ること。

接触回避

皮膚との接触を避けること。

衛生対策

眼に入れないこと。

保管

安全な保管条件

『10. 安定性及び反応性』を参照。

取扱い後はよく手を洗うこと。

この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。

安全な容器包装材料

容器を密閉して冷乾所にて保存すること。

可燃物から話して保管する。

吸湿性があるので密栓した容器に保管する。

ガラス

8. 暴露防止及び保護措置

許容濃度(ばく露限界値、生物学的ばく露指標)

管理濃度

未設定

日本産衛学会

未設定

ACGIH

未設定

設備対策

この物質を貯蔵ないし取扱う作業場には洗眼器と安全シャワーを設置すること。

作業場には全体換気装置、局所排気装置を設置すること。

保護具

呼吸用保護具

適切な呼吸器保護具を着用すること。

手の保護具

適切な保護手袋を着用すること。

眼の保護具

適切な眼の保護具を着用すること。

皮膚及び身体の保護具

適切な保護衣を着用すること。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態

結晶

色

黄褐色から褐色

臭い

刺激性の劇臭がある。

融点/凝固点

該当情報なし。

沸点又は初留点及び沸点範囲

該当情報なし。

燃焼性

該当情報なし。

爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界

該当情報なし。

引火点

該当情報なし。

自然発火温度

該当情報なし。

分解温度

該当情報なし。

pH

該当情報なし。

動粘性率(粘度)

該当情報なし。

溶解度

該当情報なし。

n-オクタノール/水分係数

該当情報なし。

蒸気圧

該当情報なし。

密度及び/又は相対密度

該当情報なし。

相対ガス密度

該当情報なし。

蒸発速度

該当情報なし。

10. 安定性及び反応性

反応性、化学的安定性

吸湿性がある。湿った空気中で分解しやすい。

危険有害反応可能性

該当情報なし。

避けるべき条件

該当情報なし。

混触危険物質

燃焼性

危険有害な分解生成物

該当情報なし。

11. 有害性情報

急性毒性

該当情報なし。

皮膚腐食性及び皮膚刺激性

皮膚に対して腐食性があり、火傷を引き起こす。EU-Annex I でR34Iに分類されている。(区分1)

眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性

皮膚腐食性物質であり、重篤な眼の損傷を与える。(区分1)

呼吸器感作性又は皮膚感作性

該当情報なし。

生殖細胞変異原性

該当情報なし。

発がん性		該当情報なし。
生殖毒性		該当情報なし。
特定標的臓器毒性(単回暴露)		該当情報なし。
特定標的臓器毒性(反復暴露)		該当情報なし。
誤えん有害性		該当情報なし。
12. 環境影響情報		
生態毒性	短期: (急性)	該当情報なし。
	長期: (慢性)	該当情報なし。
残留性・分解性		該当情報なし。
生体蓄積性		該当情報なし。
土壤中の移動性		該当情報なし。
オゾン層への有害性		当該物質はモントリオール議定書の附属書に列記されていない。(GHS分類:分類できない)
13. 廃棄上の注意		
化学品、汚染容器及び包装の安全でかつ環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報		産業廃棄物処理認定業者に委託して処理する。
14. 輸送上の注意		
国連番号		1759
品名(国連輸送名)		その他の腐食性物質
国連分類		クラス8
容器等級		II
輸送又は輸送手段に関する特別の安全対策		運搬に際しては容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないよう積み込み、荷くずれの防止を確実に行う。
国内規制がある場合の規制情報		
陸上輸送		消防法の規定に従う。
海上輸送		船舶安全法の規定に従う。
航空輸送		航空法の規定に従う。
応急措置指針番号		154
15. 適用法令		
化学物質管理促進法(PRTR法)		指定化学物質に該当しない。
毒物及び劇物取締法		毒物及び劇物に該当しない。
労働安全衛生法		名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物(第57条及び施行令18条、第57条の2及び施行令18条の2)[沃化物] 危険性又は有害性を調査すべき物[沃化物] 危険物に該当しない。
消防法		腐食性物質(危規則第2条危険物告示別表)
船舶安全法		腐食性物質(施行規則第12条危険物の種類を定める告示別表)
航空法		腐食性物質(施行規則第194条)
港則法		
16. その他の情報		
参考文献		The-Sigma-Aldrich Library REGULATORY and Safety Data Vol.3 16615の化学商品(化学日報社) 化学物質総合情報提供システム(CHRIP)(製品評価技術基盤機構HP) GHS対応ガイドライン(日本化学工業協会) GHSの挑戦(化学工業日報社) MSDS用語集(化学工業日報社)
		記載内容のうち、含有量、物理/化学的性質等の数値は保証値ではありません。危険・有害性の評価は、現時点で入手できる資料・情報 データ等に基づいて作成しておりますが、すべての資料を網羅した訳ではありませんので取り扱いには十分注意して下さい。